

質問 蒲郡市では、昔は繊維のまちだったことから、歴史を辿り、特許を取得し、世



藤川富雄 議員

蒲郡市での新たな「特許」取得を活用したブランド化について

三 国民健康保険税の値上げは、貧困と格差を広げ滞納をさらに増やすことになると思うがどうか。

二 右粕配水場を大岩田配水場に統合することで右粕配水場移設新設計画を中止し、水道料金値下げを行うべきと考えるがどうか。

(掲載以外の質問事項)

所得者ほど負担割合が大きいという側面がある一方で、所得や収益に課税される所得税や法人税に比べ、安定性のある制度である。今後、少子高齢化社会で生産人口が減少する中、社会保障制度における税の還元の在り方も含めた、総合的な視点で議論することが必要であり、国においては、慎重な対応の中で決定していただきたいと考えている。

部長

界に向けたJAPANブランド育成支援事業として、三河木綿といった織物を現代風にアレンジした、三河JAPANブランド化を図っている。本市も同様の取り組みを行っているかがか、見解を伺う。

この支援制度は民が中心となった事業であり、あくまでも民が主体となって取り組むべき事業であると考えられることから、更なる制度の研究を行うとともに、土浦商工会議所、新治商工会によるセミナーや、研究会等において情報提供に努めるなど、中小企業庁が実施しているJAPANブランド育成支援事業の啓発に努めてまいりたい。

(掲載以外の質問事項)

二 市内の空き店舗を利用したロボットフォーラムなどの誘致について

三 霞ヶ浦における漁業の復興について

四 健康食品としてのレンコンの成分について

五 蘇る霞ヶ浦について

六 水郷筑波国定公園に対する土浦市としての位置づけについて



低血糖症について



福田一夫 議員

質問 低血糖症とは、すい臓機能に異常が生じ、血糖

値の急激な低下や低い状態になつてしまう病気であるが、症状や診断、治療について医学的な評価が十分に進んでおらず、医師の間にすらまだ病名がよく知られていない。患者が適切に診断、治療を受けるためには、まず低血糖症が広く認知されている必要があると思われるが、実態と治療についてどのような認識をお持ちか、また市民への周知についてはどう考えるか伺う。

保健福祉部長

低血糖症の実態については、議員ご発言のとおり、まだ認識が薄く、統計的な公表はされていないことから、患者数等の実態の把握は困難な状況である。治療に関しては、食生活や運動不足によつて引き起こされる糖尿病や高血圧などの生活習慣病にかか

らぬよう、日常の生活習慣を

霞ヶ浦浄化対策の現状と課題について



井坂正典 議員

質問

本市の環境基本計画、あるいは観光基本計画において、霞ヶ浦、そして流域の自然環境は欠かすことのできない重要な地域資源であることから、霞ヶ浦に特化したまちづくりの推進が必要だと思われる。その中で、水質浄化、環境保全の市民協働の活動等、現状と課題を取り上げ、市民レベルで議論を深めたいと考えるが、見解を伺う。

(掲載以外の質問事項)

一 総量規制（改正貸金業法の完全施行）と多重債務問題について

見直すことが治療に結びつく第一歩になると思われることから、各種健診受診の機会や健康教育等の機会に働きかけてまいりたい。また、食生活改善推進員活動や、運動普及推進員活動を通じて市民に周知してまいりたい。

市民生活部長

霞ヶ浦浄化への取り組みとして、現在本市では、生活排水対策、事業場排水対策をはじめ、親子水の探検隊、湖上セミナー等の水環境教育の推進や、消費生活展、産業祭等イベント時の啓発活動や水質浄化キャンペーンを実施している。今後も、あらゆる主体が適正な役割分担に基づいた協働の取り組みが必要であると認識していることから、家庭排水浄化推進協議会、消費生活連絡協議会、まちづくり市民会議、地区市民委員会、環境基本計画推進協議会等の組織を中心に、霞ヶ浦浄化に向け、全力で取り組んでまいりたい。

(掲載以外の質問事項)

一 事業仕分けにより、どのような成果を期待するか

二 第4次土浦市行財政改革大綱の作成に向けて、きめ細やかな視点での総括を望む

三 後期高齢者医療費の推進と抑制策について

